

小 論 文

九時〇〇分～十二時〇〇分（二二〇分）

注 意 事 項

- 一 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 問題文は一つであり、設問は二問です。
- 三 解答用紙は(三の二)から(三の三)まであります。
- 四 解答は、すべて解答用紙に縦書きで記入しなさい。
- 五 解答開始の合図があった後に、必ず解答用紙のすべてに本学の受験番号を記入しなさい。
- 六 印刷不鮮明またはページの落丁・乱丁等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 七 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 八 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

問題文

次の文章を読んで、設問に答えなさい。





著作権処理の関係上、本文は掲載できません。(P255)  
出典情報のみ掲載します。

出典等 … (津守真『子どもの世界をどうみるか 行為とその意味』日本放送出版協会、一九八七年。ただし出題の都合上、一部を改変した。)

〔註〕 オットー・フリードリヒ・ボルノウ (一九〇三—一九九二) はドイツの教育哲学者。

問  
一

問  
一

設  
問